TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

力の福音　悪魔に隙を与えてはなりせん。

エフェソの信徒への手紙 4:25-27

2023 年 10 月 14 日&15 日
余沢 武　牧師

Ⅰ.はじめに

こんにちは。ここまでエフェソの信徒への手紙から、イエスを信じる事によって私達は「神の御性質」と「神の聖さ」を身にまとった「新しい神の民」となり、「神の満ち溢れるもの」によって満たされる事を学びました。
しかし、私達は次の 2 つを行う事に集中しなければなりません。
1 愛をもって互いに耐え忍ぶこと。
2 霊の一致を保つよう熱心に努めること。
先週、私達は学びました。もはや異邦人のように…「かたくなな心」のゆえに、むなしい考えを持つ、という生き方をすべきではないと。
私達は神の似姿に造られるために、「古い人」を脱ぎ捨て「新しい人」を身に着け、その上まだ心を新たにし…まだ罪深い習慣を脱ぎ捨て、神の性質を身に付け続ける必要があります。
今日は、私達は何を脱ぎ捨て、着るべきかを見ていきましょう。 ではまずお祈りしましょう。

II.　悪魔に隙を与えてはなりません

(1)　偽りを捨て

エフェソ 4:25 を見てみましょう。そこにはこうあります。**「ですから、偽りを捨て、一人一人が隣人に真実を語りなさい。私たちは互いに体の部分だからです。」**

脱ぎ捨てるべき第一の事は「偽り」で、「虚偽」や「嘘」という意味です。そこには他の人の言葉、性格、その人に関する事実を偽って伝える事が含まれます。また、ビジネス上での嘘、税金の虚偽申告、嘘の言い訳、誇張、大事にしないように事実を隠す事や、その他あらゆる虚偽が含まれます。

そして身に付けるべき第一のものは「真理」です。なぜなら神は真実であり、そして私達は神に似せて造られているので、そのようになるためには、真理を着るべきなのです。事実、テトス 1:2 に「偽ることのない神」とあります。神は全能ですが、しかし、出来ない事があります。神は嘘をつくことが出来ないのです。
一方、サタンや悪魔は「嘘」の化身です。**ヨハネ 8:44b** にはこうあります。**「彼の内には真理がないからだ。悪魔が偽りを言うときは、その本性から言っている。自分が偽り者であり、偽りの父だからである。」**
人が「神の子」になった時に見える第一の変化は、その人が「真実」に生きるようになることです。一方、嘘をつき続ける人は、自分が「サタンの子」であることを示しています。
1 使徒 5 章でアナニヤとサフィラが教会に嘘をついた時、ペテロが次のように言ったのはそのためです。「アナニア、なぜ、あなたはサタンに心を奪われ、聖霊に嘘をついて」そして神は彼らの命を取り去りました。
2 事実、「嘘」はサタンがアダムとイブをエデンの園で欺くために使われました。そのようにしてサタンは世界を監視し、支配し始めたのです。

現在私達の住む世界は、ごまかし、偽りや嘘で満ちています。もし私達が何かのレセプションやパーティーに行ってみると、そこにいる人達は皆、きれいな服装をして、幸せそうで友好的で、親切そうに見えます。
しかし、その人達が舞台裏で「ささやいて」いることに耳を傾けると、批判や悪口、また人格否定などを耳にするのです。偽り、欺きや嘘が私達の社会では一般的になっています。私達は皆、それに慣れきってしまっています。それがおかしいとも思わないのです。

パウロは、教会がこのようであってはならないと言います。「偽りを捨て、一人一人が隣人に真実を語りなさい。」しかし、どのようになのでしょうか。自分が相手を実際どう思っているかを伝えるべきなのでしょうか。

私達は「福音の真理」を理解する必要があります。プロや大学のスポーツチームが有望な選手をスカウトして回る時、偉大な業績や高い可能性を持つ選手、つまりエリート選手になる大きな可能性を持つ選手を探します。

教会の中で周りの人達を見る時、私達は何を見るでしょうか。問題や欠点を抱えた人達を見ますか？それとも、能力の高い人達でしょうか。私達は最も能力が高い人達を見ているのです。それが「福音の真理」です。私達はこれらのことに気づいた人達を見ています…
私達には善いことが何一つない。私達は望みのない罪人であり、この世界に何一つ良いものをもたらすことは出来ない。私達は死に値する。
神の子イエスは、私達の罪の罰を受け、十字架上で死に「成し遂げられた」と宣言し、そしてよみがえられた。

私達がそれを受け入れた時、イエスを信頼しそして従うと決めた時である。
私達は赦されただけではない。イエスは御自身の霊である聖霊を私達の内に与えて下さったので、イエスの助けによって私達は、神の似姿、つまり最も能力が高い姿へと変えられることが出来る。
それが「福音の真理」です。

このように「真実の神」は私達を見ており、私達はこのようにお互いを見ているのです。
私達がある兄弟の欠点や、何かうまく出来ないことについて批判する時、私達は「福音の真理」を否定しています。私達は偽りや嘘を受け入れているのです。
自分自身をより優れた者、正しい者、神に近いクリスチャンであると見ていて、自分自身の欠点や神に変えられる必要に気付かずにいる時、やはり私達は福音の真理を否定しているのです。私達は偽りや嘘を受け入れているのです。

私達は皆がお互いを軽蔑や絶望の対象ではなく、祈りと希望の対象として見るべきです。このように私達はお互いを見るのです。これが、私達がお互いに理解し合うべき真実なのです。

しかし私達が欺き、偽り、嘘を受け入れる他の理由があります。欲やプライド…他人から尊敬されたいという願望と、人から見下されたくないという恐れです。
時間管理が悪くて約束の時間に遅れそうになる。しかし、嘘をついて交通渋滞のせいにするかもしれません…そしたら悪く見えないかもしれない。
球技の試合観戦がしたいから、または、ただ寝坊が理由で仕事を休むかもしれません。でも、具合が悪いと嘘をつくかもしれません…そしたら悪く見えないかもしれない。
自分の失敗を黙っている、または嘘をつくかもしれません…やはり、そしたら悪く見えないかもしれない。

「福音の真理」によって、自分が実際より優れているように見せるために、自分の欠点について嘘をつく必要はないとわかる時、そして神は全て私達の必要を満たしてくださると知るとき、私達は愛をもって真理を語る事が出来るのです。
真理とは、パウロによると「私たちは互いに体の部分だからです。」私達皆が一員であり、同じキリストの体の一部分なのです。もし体の一部が別の部分に誤った情報を送ったら、もし目は車が来るのを見て、しかし何も来ていないと脳に伝えたら、何が起こるでしょう？　破滅です。
キリストの体真理の象徴は、サタンのはたらき--嘘によって追い出されてしまうでしょう。「真理」はサタンの嘘によって支配されているこの世から、神の教会を引き離すのです。

パウロは言います;「偽りを捨て、一人一人が隣人に真実を語りなさい。私達は互いに体の部分だからです。」

(2)怒ることがあっても、罪を犯してはなりません。
パウロはこう続けます。**26−27節「26 怒ることがあっても、罪を犯してはなりません。日が暮れるまで怒ったままでいてはいけません。27 また、悪魔に隙を与えてはなりません。」**

「怒ることがあっても、罪を犯してはなりません。」は詩篇 4:5(英語は 4 節)からの引用です。詩篇の原文でダビデは敵にこう語っています。「私に怒っているかもしれない。しかし罪を犯してはいけない。」
パウロはここでは「怒りなさい」と言っていません。「たとえ怒っていても、罪を犯してはいけない」と言っているのです。この命令はさらに 2 回繰り返されます。「日が暮れるまで怒ったままでいてはいけません。」そして「悪魔に隙を与えてはなりません。」

パウロがここで私達に警告しているのは、その怒りが正当なものであろうとなかろうと、私たちが怒っているとき、罪を犯す可能性が高いということです。だから、あらゆる必要な手順を使って罪を犯すことを防ぎましょう。自己憐憫や独善的になったり、それが恨みに変わる前に、罪を告白し、明け渡し、和解するのです。

パウロは言います。「悪魔に隙を与えてはなりません。」ここで私達の霊的戦いがどのようなものかを垣間見る事が出来ます。

旧約聖書の士師記にはギデオンの事が書かれています。神はご自身の民の敵と戦うためにギデオンを選ばれました。ギデオンは共に戦う 32,000 人の兵を集めました。しかし神は、それでは多すぎると言われ、300 人にまで減らされました。兵士には皆、角笛と水がめが与えられました。このやり方で彼らは敵を打ち破ったのです。

300 人が一斉に角笛を吹き鳴らし、水がめを砕き、「主のため、ギデオンのための剣」(士師記 7:20b)と叫びました。すると、敵の全軍は混乱し、互いに剣を向け合い、殺し合ったのです。そしてギデオンは戦いに勝利しました。

これは最高の戦術です。聖書によれば、これが悪魔が神の教会と戦う方法です。互いに争わせるのです。どのようにするのでしょうか。悪魔は自分に協力してくれるだれか、教会の中で他のクリスチャンに腹を立てているクリスチャンを見付けます。

パウロはだからこそ私達が怒った時、私達はただちに怒りを神に告白し、それを神に委ね、その人を赦す必要があると言うのです。 そして「福音の真理」を思い出してください。私達の中で完成された人は一人もいません。しかしいつの日か私達は皆完成されます。しかし今、私達は謙遜と柔和と寛容さを示し、愛をもって互いに耐え忍び、霊の一致を保つよう熱心に努めます。

私はある事に気付きました。時折、私の言葉や行動が教会の人々を傷つけているということです。たいていの場合、数ヵ月後、それで怒った人が私に話してくれるまで私は何もそれに気付いていないことが多いです。
正直なところ、私が相手を傷つけたいと思って傷つけた事は一度もありませんでした。一度もです。そしてたいていの場合、もしその方が気分を害した直後に私に話してくれたら、私はその方が私の意図を完全に誤解されたことを伝える事が出来たと思います。

私は、私達が他人を簡単に怒らせる事が出来ることを学びました。しかし、他の誰かだけではなく、自分自身の心を注意深く守らなければ、私も簡単にサタンの罠にはまり、怒り、そして私が牧会していて愛している教会そのものを破壊するために、サタンが利用する者となってしまうのです。

（3） 結論

私達は、イエスにあって自分がどんな存在で、何に対して戦っているのかを覚えている必要があります。それを理解する事で、次のことを理解し始めることが出来ます。
成熟したクリスチャンとは、教会を愛で一致に導くクリスチャンのことです。
一方、悪魔は、他のクリスチャンに腹を立てていたり、嘘をついたり、「福音の真理」に従って他の人を見る事が出来ない人を使って神の教会を攻撃します。
パウロはこの戦いに勝つ方法があると言います。怒るのをやめましょう。嘘をつくのをやめましょう。福音の真理から離れて他人を見るのをやめましょう。悔い改めて赦しを請いましょう。思いだしてください、私達は皆、値しない罪人であり、赦され、今も「イエスのようになる」よう変えられているのです。

もしあなたがまだイエスを受け入れていないなら、今日受け入れてください。あなたも赦され、そして変えられます。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 201

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg4223jp

★クラス 210
スモールグループについて学んでともに成長しよう
10 月 15 日（日）13:00～17:00
参加条件: どなたでも
★クラス 401
人生の使命を発見する
11月11日（土）1:30pm - 5:30pm
参加条件: クラス 101、201,301 を修了した方
https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

奉仕者募集中！

1．日本語字幕オペレーター
月 1～各礼拝の時間の日本語字幕のページを矢印キーを押してめくる作業。コンピュータースキルはいりません。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

2．日本語訳字幕作成
月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。
Mac でプロプレゼンターというソフトで作成しますが、1，2 回のトレーニングで簡単に覚えられます。作成後、土曜日 19 時の礼拝の日本語訳字幕オペレーターもお願いしています。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

3．週末礼拝メッセージ翻訳
1 か月半に 1 度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語のメッセージ原稿を日本語に翻訳します。
スキル：英語と日本語が堪能な方

*TBC の教会員であることが必須です。

連絡先：hiromik@tokyobaptist.org